

令和４年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	成果目標	成果	実施内容・実績	効果及び評価
1	修学旅行等校外学習支援事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響により生じた、修学旅行の中止又は延期によるキャンセル料や感染症対応のためのバスの変更・増便分等の追加料金を市が負担することで、保護者の経済的な負担軽減を図る。	R4. 4. 1	R5. 1. 5	527, 644	527, 644	感染症対策を行い安心安全な修学旅行を実施する学校数：5校	感染症対策を行い安心安全な修学旅行を実施する学校数：●校		
2	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	市内小中学校における児童生徒・教職員等の感染症対策を徹底するため、必要な物品等を購入する。	R4. 4. 1	R5. 3. 31	2, 999, 769	1, 506, 769	必要な消耗品や備品を購入し感染症対策を実施する学校数：10校	必要な消耗品や備品を購入し感染症対策を実施する学校数：●校		
3	子ども・子育て支援交付金	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら放課後児童クラブの運営を継続的に実施していくため、消毒液等の消耗品及び備品の購入を行う。	R4. 4. 1	R5. 3. 31	1, 639, 328	547, 328	新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えつつ運営を行う放課後児童クラブ数：7箇所	新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えつつ運営を行う放課後児童クラブ数：●箇所		
4	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	子育て世帯が安心して地域子ども・子育て支援事業を利用できるよう、市内事業者に新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要な消耗品や備品を支給する。	R4. 4. 1	R5. 3. 31	5, 855, 024	1, 953, 024	一時預かりや病児保育等で感染症拡大防止の対策を行う園及び子育て支援センター数：8箇所	一時預かりや病児保育等で感染症拡大防止の対策を行う園及び子育て支援センター数：●箇所		
5	保育対策総合支援事業費補助金	子育て支援課	子育て世帯が安心して児童をこども園や保育園に預けられるよう、市内園に新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要な消耗品・備品支給及び施設改修を行う。	R4. 4. 1	R5. 3. 31	9, 511, 884	3, 729, 884	感染症拡大防止の対策を行う園及び子育て支援センター数：8箇所	感染症拡大防止の対策を行う園及び子育て支援センター数：●箇所		
6	自転車利用推進事業	観光商工課	通勤通学をはじめ日常の暮らしの中に自転車を取り入れることにより、密を避けることができる移動手段を増やすことで、コロナ禍に対応した生活様式へ転換を図ることを目的に、自転車購入に対する補助を行い、自転車利用者の増加を図る。	R4. 4. 1	R5. 3. 30	6, 923, 200	6, 923, 200	自転車購入者数：300人	自転車購入者数：●人		
7	イヤホンガイド導入事業	観光商工課（産業振興協議会）	観光ガイドにおける飛沫拡散を防止し新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐとともに、ガイド利用者（来訪者、市民）の満足度向上を図ることを目的にイヤホンガイドを導入する。	R4. 10. 1	R5. 3. 24	2, 238, 500	2, 238, 500	事業実施回数：6回 利用人数：100人	事業実施回数：●回 利用人数：●人		
8	資料館感染拡大防止事業	社会教育課	来館者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、伊豆市資料館のトイレの手洗い場を自動水栓化する。	R4. 10. 1	R5. 3. 17	396, 000	396, 000	感染対策改修箇所：1箇所	感染対策改修箇所：●箇所		
9	社会体育施設感染拡大防止事業	社会教育課	利用者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、市内社会体育施設のトイレ改修を行う。	R4. 10. 1	R5. 3. 17	1, 628, 000	1, 628, 000	感染対策改修箇所：2箇所	感染対策改修箇所：●箇所		

令和４年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	成果目標	成果	実施内容・実績	効果及び評価
10	避難所用コロナ対策備品収容倉庫設置事業	危機管理課	市域が広く山間部が多い状況下において、災害時の交通網の分断に備えつつ、避難所等におけるコロナ対策を実施するため、避難所用コロナ対策備品を収容するための防災倉庫を市内各地区に設置する。	R4. 11. 1	R5. 3. 31	12, 600, 500	12, 600, 500	防災倉庫の設置箇所数：7 か所	防災倉庫の設置箇所数：●か所		
11	伊豆市産業振興協議会会員連絡ツール導入事業	観光商工課	新型コロナウイルス関連情報の周知やコロナ禍による影響の把握を迅速に行うため、伊豆市産業振興協議会に会員との連絡ツールを導入する。	R4. 10. 1	R5. 3. 24	8, 201, 380	8, 201, 380	当初導入団体数：1 団体	当初導入団体数：●団体		
12	窓口キャッシュレス決済導入事業	地域づくり課	行政窓口での感染症対策として手数料受け渡し時の接触機会を軽減しつつ、市民の利便性の向上を図るため、諸証明発行手数料のキャッシュレス決裁環境を整備する。	R4. 10. 1	R5. 2. 28	2, 115, 300	2, 115, 300	キャッシュレス決済導入窓口数：1 箇所	キャッシュレス決済導入窓口数：●箇所		
13	だるま山高原テレワーク環境整備事業	地域づくり課	コロナ禍において働き方改革や新しいライフスタイルによる需要を取り込むため、だるま山高原レストハウス・ロッジ・キャンプ場にテレワークの環境を整備する。	R4. 10. 1	R5. 3. 31	7, 341, 840	7, 341, 840	市内テレワーク施設増加数：2 箇所	市内テレワーク施設増加数：●箇所		
14	高齢者スマートフォン普及促進事業	企画財政課	コロナ禍において非接触・非対面でのオンライン手続きや決済等が進む中、高齢者におけるデジタルディバイドの解消を図るため、スマホ未所持の高齢者に対するスマホ購入費の補助を行うとともに、スマホ教室を開催する。	R4. 10. 1	R5. 3. 22	10, 164, 000	10, 164, 000	市が主催するスマートフォン教室の受講者数：延べ100人	市が主催するスマートフォン教室の受講者数：延べ107人	市内のスマホを所有していない高齢者（65歳以上）を対象に、一定期間（3ヶ月程度）のスマホ無償貸出と操作講習会等の実施により、デジタルに不慣れな高齢者がスマホに触れ、お試し利用できる機会を創出し、苦手意識の解消やデジタル活用の価値実感、利活用を推進した。	一定期間の無償貸出を伴う事業は、県内唯一、全国的にも例の少ない先駆的な市独自の取組ということもあり、市民からも大変好評であり、参加者アンケートにおいても事業満足度が高かった。参加者の半数以上が今後スマホを利用するとの回答があったことから、一定の事業効果があった。
15	キャッシュレス決済ポイント還元事業（R3予算通常交付金分）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施する。	R4. 10. 1	R5. 3. 17	50, 000, 000	50, 000, 000	消費効果額：425, 000千円	消費効果額：●千円		
16	プレミアム付き商品券事業（R3予算通常交付金分）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた市民生活を支援するとともに、市内における消費を喚起し、地域経済の活性化を図ることを目的として、伊豆市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対し、補助を行う。	R4. 10. 1	R5. 3. 6	38, 273, 082	38, 273, 082	利用（換金）率：90%以上	利用（換金）率：●%以上		
17	プレミアム付き商品券事業（R4予算通常交付金分）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた市民生活を支援するとともに、市内における消費を喚起し、地域経済の活性化を図ることを目的として、伊豆市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対し、補助を行う。	R4. 10. 1	R5. 3. 6	10, 000, 000	10, 000, 000	利用（換金）率：90%以上	利用（換金）率：●%以上		
18	小中学校給食費負担軽減事業	学校教育課	栄養バランスや量を保った学校給食の提供を安定的に行うため、給食経費における物価上昇分を市が負担することにより、物価高騰による給食費の値上げを防ぎ、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世代の負担を軽減する。	R4. 4. 1	R5. 3. 16	4, 699, 324	4, 699, 324	値上げをせずに栄養バランスや量を保った学校給食を提供する児童数：1, 551人	値上げをせずに栄養バランスや量を保った学校給食を提供する児童数：●人		

令和４年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	成果目標	成果	実施内容・実績	効果及び評価
19	燃料費高騰対策給付金事業	観光商工課	新型コロナウイルスの影響や燃料高騰の影響を受けている市内事業者を支援するため、給付金を支給する。	R4.10.1	R5.3.2	21,237,770	21,237,770	支援事業者数：30件	支援事業者数：●件		
20											
21	運輸事業者支援給付金事業	観光商工課	新型コロナウイルスの影響や燃料高騰の影響を受けている市内旅客運送業者及び貨物運送業者を支援するため、給付金を支給する。	R4.10.1	R5.2.22	4,670,000	4,670,000	支援事業者数：40件	支援事業者数：●件		
22	市内交通事業者支援事業	地域づくり課	新型コロナウイルスの影響や燃料高騰の影響を受けている市内公共交通事業者を支援するため、給付金を支給する。	R4.10.1	R5.1.5	3,180,000	3,180,000	該当する全事業者に対して支援を実施（対象：5事業者）	該当する全事業者に対して支援を実施（対象：●事業者）		
23	肥料・資材等高騰対策事業	農林水産課	新型コロナウイルスの影響や生産資材等の高騰の影響を受けている市内農業者（JA正組合員等）を支援する。	R4.10.1	R5.3.13	1,397,536	1,397,536	認定農業者数の堅持：55名（令和4年3月31日現在）	認定農業者数の堅持：●名（令和5年3月31日現在）		
24	認定農業者等収入保険加入支援事業	農林水産課	新型コロナウイルスの影響で出荷額の下がった市内認定農業者等の収入安定に向けて、収入保険制度の加入を増やすため、支援を実施する。	R4.10.1	R5.3.2	1,159,000	1,159,000	認定農業者数の堅持：55名（令和4年3月31日現在）	認定農業者数の堅持：●名（令和5年3月31日現在）		
25											
26	キャッシュレス決済ポイント還元事業（R4予算重点交付金分）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施する。	R4.10.1	R5.3.17	43,067,934	43,067,934	消費効果額：425,000千円	消費効果額：●千円		
27	プレミアム付き商品券事業（R4予算重点交付金分）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けた市民生活を支援するとともに、市内における消費を喚起し、地域経済の活性化を図ることを目的として、伊豆市商工会が実施するプレミアム付商品券発行事業に対し、補助を行う。	R4.10.1	R5.3.6	20,000,000	20,000,000	利用（換金）率：90%以上	利用（換金）率：●%以上		
28	プレミアム付き飲食券応援クーポン事業	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けている事業者を支援するとともに市民生活を支援するため、市民を対象として市内の飲食店で利用できるプレミアム付き食事券を発行する。	R4.10.1	R5.2.28	13,023,150	13,023,150	利用（換金）率：90%以上	利用（換金）率：●%以上		

令和４年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費	交付金充当額	成果目標	成果	実施内容・実績	効果及び評価
29	大学生等応援事業	企画財政課	新型コロナウイルス感染症及び燃料価格や物価の高騰によって経済的影響を受けた伊豆市出身で市外在住の学生を応援するとともに、学生の故郷への愛着を高め、市とのつながりを構築することを目的として、市の特産品等をはじめとする応援物資を学生に対し支給する。	R4. 10. 1	R5. 3. 3	4, 458, 546	4, 458, 546	支給件数：300件	支給件数：251件	コロナ禍による社会情勢の悪化、物価高騰等により経済的影響を受けた市外に居住する伊豆市出身学生に対し、特産品等の生活応援物資を送付。学生生活を応援するとともに、アンケートやシティブロモーション等を実施し、学生と市のつながりを構築することによってUターンや関係人口の増加を図った。	親元を離れ市外で頑張っている学生の特産品等により応援するとともに、市内販売事業者の経済支援にもつながった。アンケート結果からは、地元を離れて感じる市の魅力や良さ、将来的なUターンの意向や希望することによってUターンや関係人口の増加を図った。
30	コンビニ交付システム改修事業	市民課	コロナ禍における対面での行政手続きを減らすとともに、多くの住民にマイナンバーカードの利便性やメリットを実感してもらうため、マイナンバーカードを利用して各種証明書を発行できるコンビニ交付サービスの発行手数料を減額するためのシステム改修を行う。	R4. 10. 1	R5. 1. 31	220, 000	220, 000	コンビニ交付サービス利用増加数：200件	コンビニ交付サービス利用増加数：●件		
31	Web会議環境整備事業	地域づくり課	新型コロナウイルス感染症対策として、庁内でWeb会議を実施できる環境を増加するため、ネットワークの無線化を行う。	R4. 10. 1	R5. 3. 31	3, 950, 100	3, 950, 100	Web会議会場増加数：4箇所	Web会議会場増加数：●箇所		
32	窓口衛立用スピーカー整備事業	総務課	新型コロナウイルス感染症対策として窓口にアクリル等の衛立を設置しているが、対面する市民や職員の声が聞こえにくいという課題が生じているため、専用のスピーカーを設置することで改善を図る。	R4. 10. 1	R5. 3. 10	919, 600	919, 600	専用スピーカー設置窓口数：12箇所	専用スピーカー設置窓口数：●箇所		
33	生きいきプラザ屋外広場整備事業	資産経営課	コロナ禍において密にならない屋外で親子が集まれる場所を確保するため、生きいきプラザの屋外広場（ロータダ）を子供たちが安全に遊べるようにゴムチップ舗装に改修する。	R4. 10. 1	R5. 3. 20	18, 260, 000	18, 260, 000	屋外広場を利用した親子イベント実施回数：1回	屋外広場を利用した親子イベント実施回数：●回		
34	福祉関連事業所支援給付金事業	健康長寿課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けている医療・高齢者・障害者・子育て関連施設の物価高騰対策として、給付金を支給する。	R4. 10. 1	R5. 3. 30	13, 356, 000	13, 356, 000	支援事業者数：67件	支援事業者数：●件		
35	キャッシュレス決済ポイント還元事業（第2弾）	観光商工課	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業の第2弾を実施する。	R5. 1. 6	R5. 12. 20	75, 000, 000	75, 000, 000	消費効果額：350, 000千円	消費効果額：●千円		
				合計		399, 014, 411	386, 745, 411				